国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

宿徳

[illegible]

ウスダミ

[illegible]

秋色ヲ云也

[illegible]

[illegible]

延長六年四十六年御賀王恩

万歳楽

[illegible]

[illegible]

延長二年正月九日同御記云左大臣起座

[illegible]

華門時一酉一刻 [illegible]

万歳楽賀王恩 [illegible]

延喜六年 [illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

てもあるべかりけりと思して、おもき給心のうち
まはげがこいげにうけばりて、いとじかるべきくも
まはあらざりけるを、基のうへのれもてなしまこ
がくれて、人のさへるさ夜ぢもかたかりはあらぬ
ありけり、男をば又ちまき物にさひてこそ、家げ人の
ほどまもかたへの人にをばさひけちこよなさそろ
をぞりをばしつれ、世人はしたこまいひ出るやうまも
きつたんしなど、思し知もてぬ、ぢし君をばもと
よりかくすこし思しくたれるすぢとしりながら、
むまれ給なん程などをば、さる世ぢちまれたるさりひ
まてなどもしり給はざりけり、いとあまりおほどき

ぬへるけまこそはあやしくおぼしくしりけること
なりや、皮入石の今は仙人の世にもしまぬやうにて
ねたるなどさく給も心ぐるしくなどかたぐに
しひこえれぬひぬ、いと物衣にあるがめておかすりれ
かたく糸ぬひて、日中のれかぢにこしたるなたより
糸つどひ物さはがしくのたしるにおまへにこと人も
さしたいず、尼君取えて、いとちくさしたひ給、おなし
ミぐるしやこうじかきれ事ひきこうをてこそさふ
らひ給もめ、風などさはがしくて、をれげからほそ
ろびのひまもあらんに、くすしなどやうのさ夜して、
いとさかしらずぎぬへりやなど、ぬ夜かたちいたく

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用　挟み込み物

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

ねがひをばさし出てなんねんじなりし我おもと
むまれ給はんともしそのとしの二月のその夜の夢に
しやうぶづくしすゑの山を右のあるさしげこり
山のたゆうより月日の光さやかなさし出て世紙
てしすぶづくしは山のしもものげにかくれてその
光にあたらず山をばひろき海にうつべきさておい
さき毎にのりて雨の方をさしてこぎ切とあんと
侍し夏光て朝より小ずなるしぬ男にこのむ取れ
いでさるがら何ごとにつけてかさかいつめしさ
ことをば約いでんと心のうちにせひ侍しをその比
よりもしまれ給ふしこるぞくの方れ女をと侍し

むまれ給はんともしそれとしの二月のその夜の夢にしやうぶづくしすゑの

もとと女にて、ねがひしち給はん世に住吉の社を
そじめたてしゆへ、さしに何ごとをかうこうぶひ侍し

わがひとでに手ならし給へる琴の音を
むまれおくれたるほどのみ
うらやましくおぼゆるに
山のたたずまひ
てすみこだかき心のそこも
えもいはずおもしろきに
ささ海のほとりにうつくしき
松原・萩・女郎花
いづくもいづくも
ひとつ
こころをぞ
うらやましくおぼゆる

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

山よどちん笑ゆるとぞゆれば
なくてなをそうてこいくそくしゃ
ゆくんおやこの中よりも
こそ
うべそれとて
ありよせ中のありさ
まくよおやしくこくやひい
ありすることやとやそ
あるれば
とういやうるおよくよもべめ
れどゆくんごと
今ここそれ
秘
とうい
秘
秘
とそ
ゆくんおやこの中よりも
こそ
うべそれとて
ありよせ中のありさ
まくよおやしくこくやひい
ありすることやとやそ
あるれば
とういやうるおよくよもべめ
れどゆくんごと
今ここそれ
秘
とうい
秘
秘
とそ

別
ここそれ
ここそ
ここそ
ここそ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

ぐしめくろおりさ雨のそ
こそめでこれ文三のれうべのれうべのれうべの

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

猫はまだよく人にもなつかぬにや。つかいとながく
つさかりけるを。もれにひさかけまけられるを
まげんとひろしろふ程に。こすれそだいとあらたに
ひきあげられたるを。とこにひきなをす人もなし。
この程のもとにありつる人ども。心あはしくしげ
まて。もれをぢ志たるけれひどもなり。本丁のきは
すこしいりたる程に。うちさすがたにてこちの人の
人ありましよりましの二のまれひんがしのそば
なれば。まだれ所もなく。あらたにいれたる。こう
ぞいにやあらん。こさうすさ。すさぐにあまたかさ
なりたるけぢめ。もなやかに。さうしのつまのやうに

こして。猫のおり地のほそながなるべし。れぐしのすそまで
けざやかにゆらはいとをよりかけたるやうになびきて。す
そのふさやかにそがれたるいとうつくしげにて。七八寸斗ぞ
あまりのへる。れぞのすそがちに。いとほそくさゞやかにて。
すぐつさかこのかりのへるそだめ。いひしらずあてり
らうたげなり。夕かげなれば。さやかならず。おくらさ心
ちすれもいとあらずくちおし。まりに身をなぐる
女云。遊の。姿のちるをおしこもあへぬ気色だとこゝ
とて。人ごあらしをふともえこうけぬなるべし。猫のい
たくなけば。こゝへりのへるおもしもてなしなど。いと
おひらかにて。ひくうけくしの人やとふとこしたり

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

やしもすれば、たちまちまりめをつけて、なぐめやる。
大将は心志りにおもひ出ることやあらんとも給へ、いとましぢらありつる
有様をかけいかろぐしとしかんかし、いでや
こゝろのはありさ夜のさはあるまじかめる物をと
おもふにかれば、こそ世のおぼしの程よりもうち
うちの御心ざしぬるきやうにはありかれとしひ
おいさて、粗うちとの用さおぼかるず、いまけなきは
らうこゝろやうなれど、うしろめたきやうなりやと
しひおとさる。かんの君いよろづの御こゝをもおさ
おさぬどこれず、おぼしぬ物のひまよりほのうまも

それとこゝ給りつるまも、我昔よりの心ざしのしるしあるべきにやと、契うれしき心ちして、あるずのこゝ覚也。
院は昔物語しつゝ、おぼきおとゞのよろづのことにこちなしびて、うちまけのさぐめし給し
中に、まりなんえをよぼずなりにしたるさことは
つゝへあるまじかれど、物のすぢもなをこゝよなり
そりいとめもをよいずかしこうこそ見しつれと
のゝへばうちほゝゑて、たちぐしきかたにはぬるく給る。家のうぢのさしも唱つゝへ給へ。
後の世のこゝめことなることなくこそ給めべかれと。
中ゝへばいつでか何ぐすも人にことなるけぢめ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

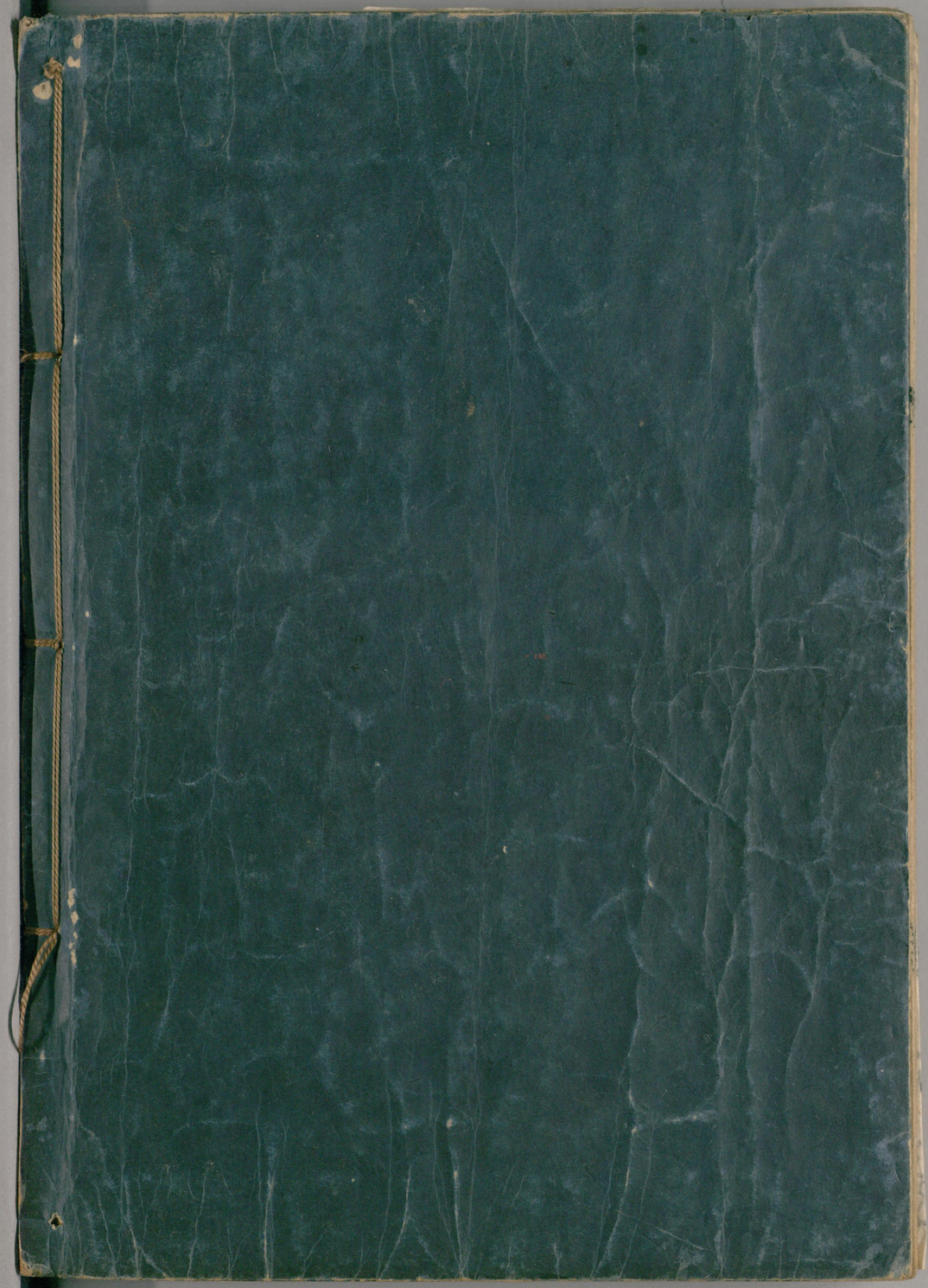
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120　　ガラス使用

うちぐしけづりやうもあれど、さしやうなくふる
さまのぐの内に、何ぐりのことまつけてかくかき心
まかりとぐこしらをなるべきと、ほゆいていづをそれば
小侍従、許へ 一日のうぎよさてきれて、
院中へ入タルヲ人六条院ノ儀ノ内ノ事ヲ云ヒリ 此ノ所ニ又様中ヲモイフル所ヤリ
さりきのたちをさしけいりてきべしまいどいつまでおと
し侍りなん。そのタ、ようぶ、ぢちうきくべし。
あやなくなつかしきをあがめくらし
しきべうちなどうきて

この人のうくのこと、忘ぬ物まことにひ拙しく給こそ。
さぐしきしく侍れ心ぐるしげなる有様も、こゝの人
あまり心もやそひ侍らんと、分づくのこころちながら、
志りがくなんと、うちひてきこゆれど、いと
うさてあることをもいふなると、何ぐろもなげき
のゆゑて、おこひろげこゝろをゆらんどぞ、ん もきぬと
いひこゝろ事をおきましりしうしまれつまをおば
しあませらるゝは、れ物もてありて、源 おとゞの
さぐりしことのつでごとに、ゆゑ おねまこしこゝまふな。
いまけなきれを拙なあれど、なきれげうきりもづ
して、こまりやうもありなんと、いましめ給へれ物の後

857
120

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用